

※Q1の回答は担当者の個人情報であるため省略。

島 取 県 市 区 町 村	Q2 本庁の行政職員のうち、防災・危機管理部に配置されている女性職員の状況を教えてください。 (令和4年12月31日現在)		Q3 令和4年1月1日から令和4年12月31日までの間に、職員に対し、「男女共同参画の視点からの防災」をテーマにした研修・訓練を1回以上実施しましたか？		Q4 男女共同参画の視点からの防災研修・訓練を実施するにあたり、どのような取組を行いましたか？						Q5 Q4でその他を選択した場合には回答をお願いします。	
	防災・危機管理部職員総数 (人)	うち女性人数 (人)	はい	いいえ	Q3で「いいえ」と回答	「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」を教材として活用した。	「災害対応力を強化する女性の視点」実践的学習プログラム(令和3年5月)を教材として活用した。	研修・訓練の企画から実施まで、男女共同参画担当部局と防の職員が講師を務めた。	男女共同参画部局または男女共同参画センターの職員が講師を務めた。	男女共同参画部局、防災・危機管理部局以外の、災害対応を行う部局(福祉・教育・保健担当等)の職員が参加した。	女性職員への参加(広報、声かけ等)を行った。	その他
島 取 市	12	2		○	○							
米 子 市	10	0	○						○			
倉 吉 市	4	0		○	○							
境 港 市	6	0		○	○							
岩 美 町	3	0	○						○			
若 桜 町	2	0		○	○							
智 頭 町	14	5		○	○							
八 頭 町	2	0		○	○							
三 朝 町	3	0		○	○							
湯 梨 浜 町	4	0		○	○							
琴 浦 町	2	0		○	○							
北 栄 町	5	1		○	○							
日 吉 津 村	1	0		○	○							
大 山 町	4	0		○	○							
南 部 町	2	0		○	○							
伯 耆 町	8	3		○	○							
日 南 町	4	0		○	○							
日 野 町	10	3		○	○							
江 府 町	1	0		○	○							

島 取 県 市 区 町 村	Q21			Q22		Q23					Q24	
	Q18～20の備蓄品について、期限管理や定期的な在庫確認（棚卸し）について備蓄計画等で決めていますか？ (令和4年12月31日時点)			これまで物資の備蓄にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるための取組をしていますか？ (令和4年12月31日時点)		物資の備蓄にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるためにどのような取組を行っていますか？					Q23でその他を選択した場合には回答をお願いします。	
	はい	いいえ	計画を策定していない	はい	いいえ	Q22で「いいえ」と回答	物資の準備の際にガイドラインの「備蓄チェックシート」を活用した。	物資の準備の際に女性職員や男女共同参画部局の職員が参画した。	公的な備蓄だけでは対応できない事態が生じることを想定し、女性、乳幼児等が必要とする物資の調達のため、倉庫業者や運送業者等の関係団体や企業との協定や、他の地方公共団体と災害援助協定を締結した。	住民に平常時からの備えを促すため、女性用品や乳幼児用品を含む生活必需品のローリングストックや非常時持出袋の準備等について、防災訓練や各種イベント等を通じて啓発した。	その他	
島 取 市			○	○				○				
米 子 市	○			○				○	○			
倉 吉 市	○				○	○						
境 港 市	○			○			○			○		
岩 美 町		○		○				○		○		
若 桜 町			○	○				○				
智 頭 町	○			○				○				
八 頭 町	○			○						○		
三 朝 町	○			○				○				
湯 梨 浜 町	○			○				○				
琴 浦 町			○	○							○	意見交換会を実施し、備蓄品を購入
北 栄 町		○		○				○				
日 吉 津 村		○		○				○				
大 山 町		○		○				○				
南 部 町	○				○	○						
伯 耆 町	○			○				○		○		
日 南 町		○		○				○				
日 野 町		○		○		○						
江 府 町	○				○	○						

島 取 県		Q25		Q26				Q27	Q28		Q29				Q30	
市区町村		これまで自主防災組織への女性の参画を促すための取組をしていますか？ (令和4年12月31日時点)		これまで自主防災組織への女性の参画を促すためにどのような取組を行っていますか？				Q26でその他を選択した場合には回答をお願いします。	これまで地域の防災活動に女性が参画するための取組をしていますか？ (令和4年12月31日時点)		地域の防災活動に女性が参画するためにどのような取組を行っていますか？				Q29でその他を選択した場合には回答をお願いします。	
		はい	いいえ	Q25で「いいえ」と回答	自治会長や自主防災組織の男性リーダーに対し、男女共同参画の視点の重要性についての理解促進や啓発を行った。	女性による自主防災組織の形成を支援した。	その他	はい	いいえ	Q28で「いいえ」と回答	女性を対象とした防災リーダー養成講座を実施した。	男女共同参画の視点からの防災をテーマにし、住民向けの防災講座やセミナーを実施した。	女性を中心とした防災訓練を実施した。もしくは、防災訓練に女性の参加者を増やすための工夫を行った。	その他		
島 取 市		○					○	女性防災リーダーの育成	○							
米 子 市		○					○	女性防災士育成促進のため、自主防災組織に推薦の呼びかけを行った。	○						○	防災知識や救命技能の啓発について、女性消防団を登用している。
倉 吉 市			○	○					○							
境 港 市			○	○					○						○	女性消防団員の入団促進
岩 美 町			○	○					○						○	自主防災組織等に、男女共同参画の視点を取り入れることの重要性を知ってもらうための講座を案内。
若 桜 町			○	○						○						
智 頭 町		○			○					○						
八 頭 町			○	○					○							
三 朝 町			○	○						○						
湯 梨 浜 町		○			○					○						
琴 浦 町		○			○					○						
北 栄 町			○	○						○						
日 吉 津 村		○			○		○	女性防災士の養成に取り組んでいる。	○							
大 山 町			○	○						○						
南 部 町		○					○	防災士会への参画（防災士取得の促進）		○						
伯 耆 町			○	○						○						
日 南 町		○			○					○						
日 野 町		○					○	各団体に女性を登用してもらうよう働きかけを行った。	○						○	各団体に女性を登用してもらうよう働きかけを行った。
江 府 町			○	○						○						

鳥取県 ※令和4年1月1日～12月31日の期間に発生した災害、及び過去の災害に対しての災害対策本部（又は復興対策本部）で同期間も活動を続けているものについて回答したもの。														
市区町村	Q31 令和4年1月1日から令和4年12月31日までの間に、災害対策本部（災害対策基本法で定義される災害対策本部に限る。）が設置されましたか？ （※）		Q32 災害対策本部において、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？ （※）					Q33 Q32でその他を選択した場合には回答をお願いします。 （※）	Q34 令和4年12月31日時点において、災害対応業務に参画する女性職員・男性職員に対する支援対策を行っていますか？					Q35 Q34でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	はい	いいえ	Q31で「いいえ」と回答	災害対策本部の構成員に男女共同参画担当部長の長、又は男女共同参画センター長を配置した。	災害対策本部や下部組織（避難所対策チーム等）、事務局組織に女性職員、男女共同参画担当部長、男女共同参画センターの職員を配置した。	その他	取組をしていない	特にしていない	女性職員が宿直等を安全・安心に行える環境の整備をしている。	庁舎内で一時的にこどもを預かるための場所、人材を確保している。	民間の保育事業者や介護事業者等とともにもや要配慮者等の一時預かりに関する協定を提携している。	メンタルヘルスケアを行っている。 （例：災害対応に携わる職員自身も被災者であることから、支援側のストレス緩和や心身のケアのための休業や相談環境の整備等）	その他	
鳥取市		○	○											
米子市	○						○						○	
倉吉市		○	○					○						
境港市		○	○					○						
岩美町	○						○							
若桜町		○	○											
智頭町	○						○							
八頭町		○	○					○						
三朝町	○			○	○			○						
湯梨浜町	○			○				○						
琴浦町		○	○									○		
北栄町		○	○					○						
日吉津村		○	○					○						
大山町		○	○					○						
南部町	○						○		○					
伯耆町		○	○									○		
日南町		○	○									○		
日野町	○						○		○					
江府町		○	○						○					

鳥取県		※令和4年1月1日～12月31日の期間に発生した災害、及び過去の災害に対する災害対策本部（又は復興対策本部）で期間も活動を続けているものについて回答したもの。																
市町村	Q36		Q37										Q38	Q39				Q40
	令和4年1月1日から令和4年12月31日までの間に、避難所が開設されましたか？（※）		避難所の開設・運営にあたり、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？（※）										Q37でその他を選択した場合には回答をお願いします。（※）	在宅避難、車中泊避難を含む避難所以外の避難者について、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？（※）				Q39でその他を選択した場合には回答をお願いします。（※）
	はい	いいえ	Q36で「いいえ」と回答	「避難所チェックシート」を活用し、避難所の設置・運営を行った。	避難所の運営にあたる職員に「避難所チェックシート」の活用を周知した。	プライバシーの確保を行った。	要配慮者への配慮を行った。	女性の視点を見えさせたトイレ・入浴施設の設置を行った。	女性に対する暴力の防止・安全確保の取組を行った。	避難所の運営体制に女性が参画するよう推進した。	女性、男性、育児・介護を行う世帯等の多様なニーズの把握を行った。	その他	取組をしていない	Q36で「いいえ」と回答	女性、男性、育児・介護を行う世帯等の多様なニーズの把握を行った。	女性用品、乳幼児用品等の物資や食料の提供を行った。	その他	取組をしていない
鳥取市	○						○											○
米子市	○						○											○
倉吉市	○						○											○
境港市		○	○											○				
岩美町	○						○											○
若桜町	○			○						○								○
智頭町	○						○			○								○
八頭町	○						○			○								○
三朝町	○			○			○											○
湯梨浜町	○						○			○								○
琴浦町	○				○		○											○
北栄町		○	○											○				
日吉津村		○	○											○				
大山町	○									○								○
南郷町	○				○		○											○
伯耆町	○						○			○								○
日南町	○											○		地域で運営する避難所のみ開設されたため、実情が把握できていない 自主防災組織に対して男女共同参画の視点の重要性についての事前レクチャーは行っている。				○
日野町	○											○		自主避難所を開設したが避難者がなかったため取り組みは行っていない			○	自主避難所を開設したが避難者がなかったため取り組みは行っていない
江府町	○											○						○

島 取 県 ※令和4年1月1日～12月31の期間に発生した災害、及び過去の災害に対する災害対策本部（又は復興対策本部）で同期間も活動を続けているものについて回答したものの。														
市 区 町 村	Q41		Q42				Q43	Q44					Q45	Q46
	令和4年1月1日から令和4年12月31日までの間に、復興対策本部が設置されましたか？（※）		復興対策本部において、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？（※）				Q42でその他を選択した場合には回答をお願いします。（※）	他、復旧・復興にあたり、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？（※）					Q44でその他を選択した場合には回答をお願いします。（※）	その他に男女共同参画の視点からの防災に関して取り組んでいることがありましたら記載をお願いします。特にない場合には、「特になし」と回答してください。
	はい	いいえ	Q41で「いいえ」と回答	復興対策本部の構成員に女性を配置した。	復興対策本部の事務局組織に女性職員、男女共同参画担当部局、男女共同参画センターの職員を配置した。	その他	取組をしていない	Q41で「いいえ」と回答	復興計画の策定に向けた委員会等において女性委員の割合を増やす等、女性の参画を促した。	復興計画委員会の下部組織（分科会）に女性の参画を促した。	生活再建支援として、女性の視点からの取組を行った。	その他	取組をしていない	
島 取 市		○	○					○						市男女共同参画センターにおいて市民向けに、男女共同参画の視点からの防災講座を年に複数回実施している。
米 子 市		○	○					○						特になし
倉 吉 市		○	○					○						令和4年10月、男女共同参画をテーマとした全国規模の大会である日本女性会議2022 in 島取くらし（実行委員会と市の共催）で防災をテーマとした分科会を行った。
境 港 市		○	○					○						特になし
岩 美 町		○	○					○						近隣の市町と連携して、市の男女共同参画センターが実施した男女共同参画の視点から見る防災セミナーを町内で放送するケーブルテレビ（岩美町チャンネル）で録画放送を行った。
若 桜 町		○	○					○						特になし
智 頭 町		○	○					○						特になし
八 頭 町		○	○					○						特になし
三 朝 町		○	○					○						特になし
湯 梨 浜 町		○	○					○						特になし
琴 浦 町		○	○					○						特になし
北 栄 町		○	○					○						特になし
日 吉 津 村		○	○					○						特になし
大 山 町		○	○					○						特になし
南 部 町		○	○					○						特になし
伯 耆 町		○	○					○						特になし
日 南 町		○	○					○						特になし
日 野 町		○	○					○						特になし
江 府 町		○	○					○						特になし